

平成29年度「元気なコミュニティ特選団体」の概要

番号	市町村名	団体名	活動概要
1	盛岡市	中太田新田町内会	私道の舗装・側溝整備、除雪部隊の結成など、住民の労力奉仕で地域の課題解決に取り組んでいる。各種イベントや行事等も世代間交流を図り、楽しみながら実施していることから、継続性、将来性が期待できる。
2	盛岡市	仙北一丁目第二町内会 (略称:仙睦会)	分譲マンション・分譲住宅建設地を有することから、新旧住民が交流できる場「町内会まつり」を創設したほか、「舟っこ流し」等各種行事にも各世代が協力しながら参加している。世代間交流をとおり、地域への愛着を育みながら伝統文化等を次世代へ継承している。
3	盛岡市	寺林自治会	公民館用地の適正管理に向け、自治会を法人化したことは他の模範となる取り組み。 各世代が参加しやすいイベントを実施し、また若者主体で盛年会を結成し伝統行事を復活させるなど、積極的な取り組みがみられる。
4	盛岡市	内丸第二町内会	商店街を有する町内会であり、多様なライフスタイルを持つ人たちが共存しているが、ともに地域を支える活動を展開しているほか、外部の人間(地域に所在する専門学校(学生等)を巻き込んだイベント等を行っており、活動の継続性が期待できる。 また、「商店街」特有の空き店舗問題にも町内会として向き合い、魅力発信等で課題解決に取り組むなど、将来を見据えた取り組みを行っている。
5	紫波町	水分まちづくりの会	自主制作した冊子等の販売による自主財源確保の取り組みは他にはない活動。 郷土料理レシピ本の発行、地域のお宝マップ作りや宝ツアー等の開催、歴史書の発行など、多彩な企画を創出し、活動を継続している。今後は、地域で「稼ぐ」仕組みを構築することによって、将来性が期待できる。
6	一関市	南小梨自治会	S60年から続けている都市部と地元小学生との交流事業を支え、またお盆には帰省者との交流イベントを行うなど、移住定住交流のきっかけづくりを行っている。また、地域内の収入増を意識し、共同で農作物の地元消費、地域外への販売に向け取り組みを進めるなど、将来を見据えている。
7	奥州市	高根振興会	マラソン大会等をきっかけとし地域を訪れる人への魅力発信や、移住定住を考えるきっかけづくりに主体的に取り組んでいる。また、幅広い世代の地域住民が楽しみながら活動に参加できるよう既存事業を変化させながら展開し、そのことで担い手育成等にも繋がるよう、工夫しており将来性が期待できる。
8	金ケ崎町	南町自治会	地域内の危険な空き家を譲り受け、解体、整備するなど、主体的に有効活用を図っており、他の模範となる取り組みを実践している。 また、環境整備、各イベント等では世代間交流を行い、担い手育成、将来に繋がる取り組みを行っている。
9	釜石市	釜石市甲子地区活性化協議会	甲子柿をはじめ、地域資源の活用、商品開発を、市の起業者受け入れ事業ともタイアップしながら展開している。また、特産品等の価値を高め、プロモーションを行うなど、将来を見据えた活動を行っている。
10	久慈市	長内川川の会	定期的に当該団体と中高校(生)、地域住民、行政が協働で環境を守る活動を実施しているほか、イベントを主催し、世代間交流を図っている。